

From. M. Tonomura
Gokashyo chio
Kondo Shyaken
Japan



外
村
英
次
殿

Mr. Eigi, Tonomura
% S. Nishizawa
No. 755. Pawell st.
Vancouver B.C.
Canada

Handwritten blue ink markings, possibly a signature or initials, consisting of several vertical and horizontal strokes.

Received on
Dec 5th Mondays
195-

1) 英治

23339

二十三日の午後、二十日、右へに受取りました十九日の午後、
 右へに物申しました。速着で居てくれる事、何より、マコはうれし
 いです。パパもみんなさうさうで居ます。英治、ママも、さもなく、
 やめる事は、しうせてくれるので、安心して居ます。そして、宮坂村の
 所へ、この世に成り、手袋會社の仕事を、取らうとしたら、つて
 まうさうで居ります。一時所の仕事でも、月百四十ドルももう
 えるのでね。日本とは、大分ちがふからね。それで、英治としては、ほか
 による仕事があれば、變ううと、思つて居るのやね。それでは
 自分の、思ふ所に、したる、さう、宮坂村、マコ、ママ、ほか
 による仕事があれば、さうして、やると、いつか、いやはるのか
 ？ ああ、自分には、その會社で、まじめに、つとめて下さうね。あま、
 えろい仕事、マコ、ママ、が、まも、安心です。えろい仕事を、して、体
 わりを、したる、なんぼ、お金を、もうけ、ても、右ね、さう、ボート、
 日本人、が、すき、である、との事、ボート、に見え、ま、れ、た、う、又、上、の、方
 へ、上げ、て、もう、え、ます。白人、に、す、が、れ、た、う、大、へ、ん、よ、い、と、思、い、ま、す。
 英治、自分、が、不、自由、して、又、人、食、へ、る、物、め、し、ま、つ、し、て、ま、じ、こ、ち、ろ、の、
 事を、心配、せ、なく、て、も、よ、い、よ、自分、の、事、を、ち、や、ん、と、し、て、残、り、の、
 お、金、が、あ、れ、ば、お、送、り、を、下、さ、う、ね、英治、も、お、く、知、り、て、居、り、ま、す、
 が、なん、ぼ、よ、い、事、を、書、き、を、わ、か、さ、あ、る、の、や、で、ね、し、が、し、食、へ、ん、
 て、は、い、や、せ、ん、が、う、安、心、し、て、下、さ、い、マ、マ、は、英治、が、そ、ん、な、に、早、く、
 仕事、に、ア、テ、り、ると、は、思、わ、な、ん、だ、わ、ほ、ん、ま、に、運、が、あ、る、か、ら、あ、る、よ、う、
 右、わ、た、た、た、五、日、く、ら、い、遊、ん、だ、け、で、英治、の、仕事、に、く、と、あ、せ、た、
 の、と、ち、が、ふ、か、く、た、ぶ、れ、ん、ね、に、ま、ば、り、な、さ、い、ね、

つゆ子むらも 十五ドル送る来たてねよかつたね。英治おまはんを。
 光よマ、お姉さんはどうだビリーマと、思ふそ。かはいびつやははるのよ。
 今うろ人なが英治の事。ばつかり心配しつやははるのやで。しつかりやつ
 てね。ママは、む、も、たかしんで、長り子マ。そとて、英治の社会を祈り
 てる。そちうへ、引つてくれのき。たのしみには、子つて長ます。パパの
 瑣珠も相變々、子よ、英治や出發しつて後、パパもあまり、ねつしんで、
 かつたけれど、又、此の頃、一生果命に、しつやははるわ。十月の月は、十五
 にも、暇わはたのよ、英治も、知る、しつ通り、石地を、ケツチン、のうで、たく
 さん、たくかうね。マはり、それも、勘定には、いそ、いそ、わね。ママも相變々
 ず子守りに、玉のせりよ、マぱり、旅人、ぞ、は、い、ろ、れん、かうね。それ、わ、
 子、尋ねるが、バンクーバーに、電氣マツサージを、と、長る人、は、ない、やろ、な
 實は、パパが、電氣マツサージを、習う。そちうへ、行つて、開業しようか
 と、考へて、長るのよ、必ず、よ、い、と、い、つ、つ、やははるのよ、このは、ち、し、だ、れ
 にも、言、わ、な、ん、ど、英治が、考へて、お、そ、ね、宿、政、は、も、言、わ、ん、株、に、し、て
 お、い、て、よ、パ、パ、が、行、つ、て、開、業、し、た、ら、そ、れ、か、う、良、治、さ、ん、を、引、つ、て、や、ろ
 と、言、い、て、い、や、は、る、の、よ、必、ず、も、う、か、ろ、と、言、わ、は、る、の、よ、良、治、さ、ん、も、
 リ、氣、に、な、う、て、い、や、は、る、の、よ、電、氣、マ、ツ、サ、ジ、を、し、て、長、る、人、が、あ、る、が
 な、い、が、も、ニ、十、し、う、べ、て、お、つ、て、ね、英治が、出、發、し、つ、て、後、金、堂、の、人、お、合、ふ
 が、遠、い、所、へ、い、か、は、た、と、や、ろ、よ、い、所、へ、い、け、た、と、や、ろ、お、人、な、り、な、り、い、
 や、う、口、口、に、あ、い、さ、つ、し、と、く、だ、は、る、の、よ、英治、山、井、平、八、株、の、足、利、に、い、や
 は、る、正、ち、也、ん、が、(ほ、あ、ん、た、い) に、~~隙~~ 隙、し、や、は、た、め、の、よ、日、本、は、そ、ん、な、も
 の、よ、英治は、ほん、と、う、に、カナダ、に、つ、つ、て、よ、かつ、た、若、い、人、だ、れ、し、も
 こ、ま、つ、つ、い、や、は、る、兄、さん、も、又、早、く、引、く、よ、う、に、し、つ、ね、ママ、も、パ、パ、も、
 な、ね、

船のやーくの便への残り二百円をしくぬに受りましたよう送るね。

老ヤンからのお札がきた。英治と同じ日の子ありにきたりやん。

(3)

船の中のお宝はよくとれて居ます。京都駅でとった。英治ト信ちゃん、トママトリエ子、林さんのお宝と林さんのポイント二人のお宝は由大んよくとれて居ました。あれのはだめでした。一枚大レシオカキ入

英治おこと書ききたつが、つぎにするわ、これからお姉さんと、老ヤンとにも

一ツツ、書きます。おれいとおきます。宮坂村におれ状を書きたつやう。

所を知ろしと下さいね、食べるのはどうしと居るのや、西沢村には世後には

たそよやせんが、そうくなる。もうき知ろせと下さい。因^{コウ}頼りま村は

るはろのや、ジューに命令をうよう、しくね。第一、体を大切にしとまばつ

て下さいね、夜早くねる村、しちさいね、あさが、えういからね、目方が重く

なるやう、このえんでまたつぎの便りに書くわね、まよなるバリク

尋ねる

1) 電氣マツサージ (2) 自分で自ずいしそこのが (3) 西沢村の世後には、

たそよなりのが (4) 宮坂の所を知ろしとほしい (5) はたんし

ではよろしくおのみます。体も大切にしと下さい。こちら的事心配したの村

英治の友達の種一様や、京都に居る森上村、信ちゃんに改札、

出しましたか、子らのお札、うま、出しなさいね。クリスマスカードにびむ

子書つて、おきとさい。ではえだへにしとね、そまう

十二月一日

英治

マコリ